

ccNSO関連報告

ICANN報告会

2011年1月27日

株式会社 日本レジストリサービス (JPRS)

堀田 博文 hotta@jprs.co.jp

ccNSOに関連する主な会合

- 12月5日 (日)
 - ccNSO Council Workshop
- 12月6日 (月)
 - ccNSO Tech Day
 - Joint ccNSO/GNSO Council Meeting
 - IDN ccTLD Fast Track Process Review
- 12月7日 (火)
 - ccNSO Members Meeting
 - Joint ccNSO/GAC Meeting
- 12月8日 (水)
 - ccNSO Members Meeting
 - ccNSO Council Meeting
- 12月9日 (木)
 - IDN ccPDP WG2 Meeting

ccNSO会合アジェンダ(1)

- ccNSOメンバ会合 - 12月7日(火)
 - 09.05-10.00 ICANN戦略計画及び運営計画について
ICANNへの資金貢献に関する議論も含む
 - 10.00-10.45 ICANN理事会からのアップデート
 - 11.00-11.30 IANAからのアップデート
 - 11.30-12.00 ccNSOレビュー
 - 12.00-12.20 ccNSO評議委員の役割と責任
 - 12.20-12.45 ccTLD地域連合からの報告
 - 14.15-15.45 GACとの合同会合
 - 16.00-16.30 地理的領域に関するWGからの報告
インシデント・レスポンスに関するWGからの報告
 - 16.30-18.30 ロシアのIDN ccTLD「.P Φ」のサービスに関する報告
IDN ccTLD Fast Trackのレビュー
IDN PDP WG1とWG2の検討状況

ccNSO会合アジェンダ(2)

- ccNSOメンバ会合 - 12月8日(水)
 - 09.00-10.15 Security Stability Resilience (SSR)
 - 10.15-10.45 ATRT
 - 11.00-12.15 各ccTLDからの情報共有(.co, .dk, .fr, .cz, .de)
 - 12.15-12:45 ITUの状況
- ccNSO評議委員会 - 12月8日(水)
 - 16.00-17.00

IDN ccTLDの動向 - Fast Track

- 申請状況(カルタヘナ会合までに)
 - 33の文字列(22言語)が申請
 - うち、22の申請が文字列審査を通過
 - うち、12の国・地域(15のIDN ccTLD)がルートゾーンに
- 概ね、適正なプロセスとの評価
 - 文字列評価が終わるまではどういうTLDが申請されたかは明かされない
 - 文字列の評価がICANNにて厳格に行われる仕組みであり、国内で十分な議論がなされ適切な文字列であると確認してから公表というのは適切
 - ICANNの審査においてコミュニティからのサポートを確認
 - 政府がOKといえればそれでOKにすべき、という意見もあるが、1国から複数のTLDが複数のコミュニティから提案される等も踏まえ「政府の意向のみで決まる」と定義せず柔軟性を持たせていることは適切
 - IDNテーブルの正当性はICANNによりチェックされない
 - IDNテーブルはコミュニティのコンセンサスで作られるべきものであり、ICANNで詳細チェックしない現状は適切
 - 反対表明・解決プロセスがない
 - 問題がない範囲での導入と言うFast Trackなのだから、反対の存在がどこかで明白になれば恒久的プロセスまで待てばいい

IDN ccTLDの動向 - PDP

- 文字列及び委任検討(PDP WG1) …WG1としての方向確定
 - Fast Trackと同様のポリシーが提案される方向
 - ただし、許されるIDN ccTLD文字列は次の方向
 - Fast Trackでは「非ラテン文字を1字でも含む文字列」
 - 恒久的ルールでは「非ASCII文字を1字でも含む文字列」
(例: .español)もOK
- 定款変更検討(PDP WG2) …中間報告のパブリックコメント期間終了
 - 定款に次の変更が必要という提案がなされる方向
 - IDN ccTLDも含め、全ccTLDのマネージャはccNSOのメンバーになれる
 - IDN ccTLDの数に関わらず、これまで通りISO 3166上の国(や地域)単位で1票
 - 併せて、上記に沿ってccNSOの内部規則と手続に関する文書の変更に関し検討開始

DNSの安全性・安定性

- DNS CERTに関するICANNからの提案に反発あり
 - 現状認識が間違っていないか
 - ボトムアップの検討がなされていない
- まずは現状課題分析をしようということをccNSO、GNSO、ALACから提案
 - 「現状課題分析をするWG」のチャーターを合同で提案
 - このチャーターに従ったWGメンバが募集され、メンバリスト最終決定待ち中
- ccTLDマネージャのコンタクトリストのデータベース化
 - いずれにせよccTLDマネージャ間で機敏に連絡が取れるようなコンタクトリスト作成はccNSOとして進める

Q & A